

寒さに負けず疾走 第44回大河原クロスカントリー大会

11月23日、「大河原クロスカントリー大会（主催：大河原クロスカントリー大会実行委員会）」が大河原公園などを会場に開催されました。

当日はあいにくの曇り空で気温も低い日となりましたが、今大会は昨年を上回る多くのかたがエントリーし、会場は大賑わいでした。また、大河原出身で、東京マラソンで入賞した経歴を持つ鈴木澄子さんが招待選手として参加し、大会を盛り上げてくれました。全力で走る人やウォーキングを楽しむ人、そして仮装して参加する人もいるなど、参加者は各々が自分なりの方法で大会を楽しんでいるようでした。



▲招待選手の鈴木澄子さん。



▲全力疾走の親子ペア！



▲仮装してウォーキングを楽しむ参加者の姿も。

以下、町内からの参加者で上位入賞された皆さんを紹介し（敬称略）。

種目	順位・氏名・記録			
1 km 親子ペア	2位 高橋嘉尚・萌々菜ペア(大河原小) 4分39秒			
	3位 平間直徳・天晴ペア(大河原南小) 4分50秒			
	5位 小野雅永・優奈ペア(金ヶ瀬小) 5分01秒			
1.2 km	小学生女子3年			
	2位 佐々木桃芭(大河原小) 5分36秒	5位 加野夏望(大河原小) 6分01秒		
	6位 小島心菜(大河原小) 6分10秒			
	小学生女子4年			
	2位 吉野桃花(大河原小) 5分16秒	4位 半沢和歌(大河原南小) 5分48秒		
	5位 最上湖羽(大河原小) 5分50秒	6位 村上碧(大河原小) 5分53秒		
1.5 km	小学生男子3年			
	1位 菊地健太(金ヶ瀬小) 5分13秒	2位 大槻光(大河原小) 5分15秒		
	4位 西多永羽(大河原小) 5分27秒	5位 佐藤大暉(大河原南小) 5分27秒		
	小学生男子4年			
	1位 内池遥陽(金ヶ瀬小) 5分07秒	2位 若尾海音(大河原小) 5分15秒		
	3位 花田樹(大河原小) 5分22秒	4位 村上颯人(大河原南小) 5分25秒		
5位 濱口壮琉(大河原小) 5分26秒	6位 戸田桜和(大河原南小) 5分29秒			
2 km	小学生女子5年			
	2位 安藤陽菜(大河原小) 7分16秒	3位 永山花奈(大河原小) 7分19秒		
	4位 吉野春輝(大河原小) 7分32秒	5位 熊澤美空(大河原小) 7分59秒		
	6位 四釜恋(大河原小) 8分08秒			
	小学生女子6年			
	2位 斎藤瑞生(大河原小) 6分42秒	4位 牛濱優菜(大河原小) 7分01秒		
5位 尾形華奈(金ヶ瀬小) 7分12秒	6位 加藤もえ(大河原小) 7分58秒			
3 km	小学生男子5年			
	1位 宮澤慶大(大河原小) 9分21秒	3位 西多優羽(大河原小) 9分43秒		
	4位 大浦侑真(大河原小) 9分51秒	6位 佐藤太一(大河原小) 10分08秒		
	小学生男子6年			
	1位 斎藤大史(大河原小) 9分17秒	6位 武者礼理(大河原小) 9分46秒		
	一般女子29歳以下	1位 永田夕梨 17分55秒	6位 奈須野朱里 23分21秒	
5.5 km	一般女子30歳以上	3位 吉田ゆり 20分01秒	4位 中田春美 20分05秒	5位 百々香奈恵 20分17秒
	中学生男子	1位 菊地彬(大河原中) 11分34秒	4位 猪狩諒真(大河原中) 11分57秒	
	5位 黒田大輔(大河原中) 12分19秒	6位 太田蓮(大河原中) 12分27秒		
10.7 km	一般女子29歳以下	1位 杉本麻衣 25分37秒		
	一般女子30歳以上	2位 真壁朋子 29分47秒		
	一般男子29歳以下	3位 庄司倭 23分20秒	5位 今野康平 24分28秒	
	一般男子30歳以上	1位 小室貴寛 20分23秒	5位 水井健太 21分37秒	
	一般男子50歳以上	2位 梅津清 22分46秒		
10.7 km	一般男子29歳以下	2位 遠藤仁 42分58秒	4位 日下将嗣 1時間00分25秒	
	一般男子30歳以上	1位 小熊大祐 40分33秒	5位 小林広明 42分37秒	

おおがわらの新名所

「おおがわら桜イルミネーション」点灯式



桜色に色づいた木々が来場者を癒しました。

12月1日、白石川右岸河川敷公園において、「おおがわら桜イルミネーション」点灯式が行われました。桜イルミネーションは白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業の一環で、今年初めて実施されました。点灯式には、大河原町・柴田町白石川堤一目千本桜観光連携推進協議会委員をはじめ、「中学生未来会議」で大河原町の未来を考えてくれた大河原中学校・金ヶ瀬中学校の生徒など大勢の皆さんが参加しました。代表者がスイッチを押し、イルミネーションが点灯すると会場から歓声と拍手が沸き上がりました。桜イルミネーションは町の新名所として12月1日～25日まで実施されました。



大勢の参加者が見守るなか、点灯のスイッチを押す代表の皆さん。

人権について考えよう

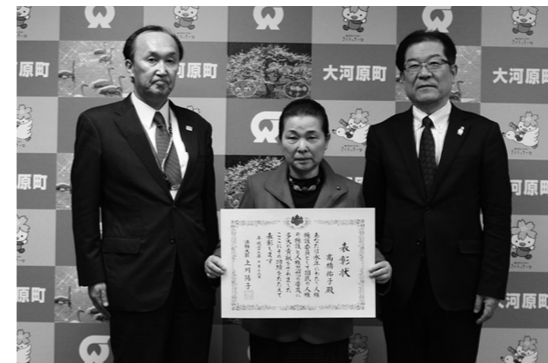
人権フェア in おおがわら

人権尊重の大切さを啓発するための「人権フェア in おおがわら（主催：大河原町・大河原人権啓発活動地域ネットワーク協議会）」が11月23日、世代交流いきいきプラザで開催されました。

第1部では中学生人権作文の表彰式や受賞者代表による作文の朗読が行われ、続いて第2部では町内のハンドベル団体「ドリーム・リンガーズ」の演奏によるアトラクションが会場を和ませました。その後、記念講演として落語家六華亭遊花さんをお招きして「笑ってなまってコミュニケーション」を演題に、馴染みのある東北弁でコミュニケーションの大切さを面白おかしく落語で伝えていただきました。会場は終始笑いの渦に包まれました。

法務大臣表彰

また、大河原人権擁護委員の高橋佑子さんが多年にわたり国民の基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及高揚に貢献された功績により、法務大臣より表彰を受けました。12月6日、本庁で仙台法務局大河原支局長よりその伝達が行われました。



▲仙台法務局大河原支局長よりその伝達が行われました。▲仙台法務局大河原支局長齋藤支局長(左)、大河原人権擁護委員高橋佑子さん(中央)、齋町長。



▲亭号の「六華亭」には「東北六県に再び華ひらくように」との意味が込められているそうです。

大河原中学校人権教室

翌日11月24日には、大河原人権擁護委員の皆さんが、大河原中学校の2年生たちを対象に、大河原中学校桜武館で人権教室を開催しました。この教室は小中学生を対象に毎年行われており、児童生徒に人権について考える機会を与え、相手への思いやり、命の大切さを体得することを目的に実施されています。



▲森人権擁護委員から「人権」について問われ、自分の意見を述べる生徒たち。